

豊成小学校移転準備検討委員会ニュース

平成20年12月 第5号 豊成小学校移転準備検討委員会事務局

平成24年4月の豊成小学校移転に向け、平成20年11月20日(木)午後7時より「第5回豊成小学校移転準備検討委員会」が開催されました。

委員9名、オブザーバー2名、事務局職員12名(教育委員会職員11名、建築営繕課職員1名) 移転改築に係る基本設計業者3名、報道関係者1名の27名が出席しました。議事に先立ち、第4回委員会の内容について確認を行い、その後、検討事項等について協議を行いました。

施設配置案の提案について

移転する学校施設の配置案について、前回の委員会において了承された「A案」を基に、これまで委員及びオブザーバーよりいただいたご意見や、小学校教員により構成される専門部会での協議内容を踏まえ、事務局・業者により協議検討した配置計画案(C案)が提示されました。

A案

プール
体育館
開放
エリア
校舎
学童
グラウンド

C案

プール
体育館
校舎
学童
グラウンド

機関庫
ふれあい
広場

児童保育センター
(学童)との接続
については継続協議と
します

用地の有効活用、学園通への日当たりの
配慮などの観点から、体育館とプールの
位置を傾け、西側に移動しました。
機関庫ふれあい広場を配置しました。
車の出入りは学園通側からとし、車歩分
離を図り、子どもの安全確保に努めまし
た。

体育館・プールの複層化について
複層は湿気について懸念がある、また、
複層で建設した光南小の体育館で湿気
を感じるなどのご意見をいただいま
す。
現在、光南小体育館・プールの湿気
について検証中です。
空調設備の調整などにより、解決
に向けた対応を進めていきます。
豊成小体育館・プールでは、プール
とホール間に前室を設けるなど、更
なる工夫を図ります。

グラウンドを広く使えるように、校舎
への通路を直線的に変更しました。
サッカー場及びサブ野球場を図案化
しました。



裏面へ続きます

< 委員からの意見・要望など >



・ふれあい広場はどんな風に使うの？

具体的な利用内容は、管理に多く手がかかることのないよう今後検討していきます。

・光南小の体育館で感じる湿気が解決しなくても、体育館とプールは複層で建てるの？

懸念があるまま、複層で建設することは出来ないと考えています。懸案事項に関する方策をお示ししたうえで、複層建設を進めていく方向です。

光南小については、湿気を感じるというご意見があり、現在、検証を進めているところです。原因が明らかになってきていますので、解決に向けて速やかに取り組んでいきます。

・避難場所である体育館が2階だと、災害時に不都合があるのでは？

体育館のほか、校舎も避難場所となっている学校もあります。体の不自由な方や高齢者など、校舎1階を利用いただくことで対応可能だと考えています。

エコスクールの取組みについて

環境に配慮した学校施設の整備推進として、自然エネルギーの利用や省エネ・省資源に配慮した施設整備をはかり、環境教育に活用する「エコスクール」について、事務局より説明がありました。

エコスクールってどんな学校？・・・次の3つの点に留意して整備することが必要です

<p>1. 施設面・・・やさしく造る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習空間、生活空間として健康で快適である ・周辺環境と調和している ・環境への負荷を低減させる設計・建設とする 	<p>2. 運営面・・・賢く・永く使う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐久性や柔軟性に配慮する ・自然エネルギーを有効活用する ・無駄なく、効率よく使う
--	---



3. 教育面・・・学習に資する

- ・環境教育にも活用する

今後、事務局からの提案のほか、「こんなことを取り入れてほしい」などのご要望についても検討していきます。なお、清川小（平成17年度改築）では、太陽光発電や雨水利用などを行っています。

専門部会における協議内容について

校長・教頭・教員代表のほか、他の教員で構成する「専門部会」を設け、各種教室等の整備内容について別途協議・検討をすすめています。これまでに2回開催し、各種教室の平面配置等について協議を行いました。主な意見は、以下のとおりです。

- 死角のない学校づくりが必要 職員室はグラウンドや児童玄関が見える配置がよい
- 普通教室からグラウンドが見える方がよい グラウンドから直接保健室に出入り出来るとよい
- 図書室は低学年児童も利用しやすい場所にあるとよい
- 環境教育設備は児童が活用する場面を想定して設置する必要がある など



交通安全施設の設置要望について

子どもたちの通学の安全確保のため、信号機の設置要望を公安委員会に提出します。

- 定周式信号機の新設・・・ 青柳通（整備中）と豊成通の交差点
- 歩行者用信号機の新設・・・ 学園通と国道236号の交差点<東側及び西側>
- 青柳通（整備中）と学園通の交差点<北側及び西側>
- 手押し式信号機の新設・・・ 共生通と公園東通の交差点
- 共生通と稲田4号通の交差点



< 委員からの意見・要望など >

・ の歩行者信号は、移転に関わらず既に必要な信号なので、特に強く要望したい。

平成24年度以降の通学区域について

豊成小学校適正配置実施計画において、土地区画整理事業により開発される稲田4号通以南（通称A地区）は、平成24年度より豊成小・南町中の通学区域に編入することを基本とし、川西小・川西中への区域外通学が可能な地域としていましたが、川西地区からの要望や新豊成小からの通学距離などを踏まえて総合的に勘案した結果、平成24年度以降も川西小・川西中の通学区域とします。

なお、A地区は、川西小・川西中の通学区域ですが、豊成小・南町中への区域外通学が可能な地域とします。（区域外通学には、教育委員会への申請が必要です）

第6回委員会のお知らせ

平成21年1月中～下旬に豊成小学校で開催します。

協議事項等は

移転する学校施設の平面・立面図案について

などを予定しています。

ご意見・ご要望は教育委員会・学校までお寄せください。

委員会ニュースは、市のホームページにも掲載します。



連絡先

帯広市教育委員会企画総務課総務係
 電話 0155-65-4201（直通）
 豊成小学校
 電話 0155-48-2558